

27年度決算の概要をお知らせします

27年度決算について、その概要をお知らせします。

27年度の一般会計決算額は、歳入額が397億83万4,444円、歳出額が383億9,417万5,658円となりました。

また、一般会計と国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、下水道事業の4つの特別会計を合計した歳入額は680億8,590万3,869円、歳出額は663億1,448万8,054円となりました。

詳しくは財政課☎470・7706へ。

一般会計の歳入は、市税や財産収入などが減少した一方、地域住民生活等緊急支援のための交付金、自立支援給付金給付費負担金などの国庫支出金の増加や、東京都緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業補助金、国勢調査委託金などの都支出金の増加などにより、歳入総額は前年度に比べて2.4%の増加となりました。

歳出は、小学校大規模改造工事、中学校校庭芝生化工事などの教育費が減少した一方、障害福祉サービス費、保育運営費などの民生費や、プレミアム付き商品券発行事業補助金などの商工費が増加したことなどにより、歳出総額は前年度に比べて2.1%の増加となりました。

今後も少子高齢化の進行などによる歳入の減少と社会保障費などの歳出の増加が見込まれることから、市では、行財政改革を継続して進めることで、より一層の歳入確保と歳出抑制に努め、安定した財政運営の構築に向けて取り組んでまいります。

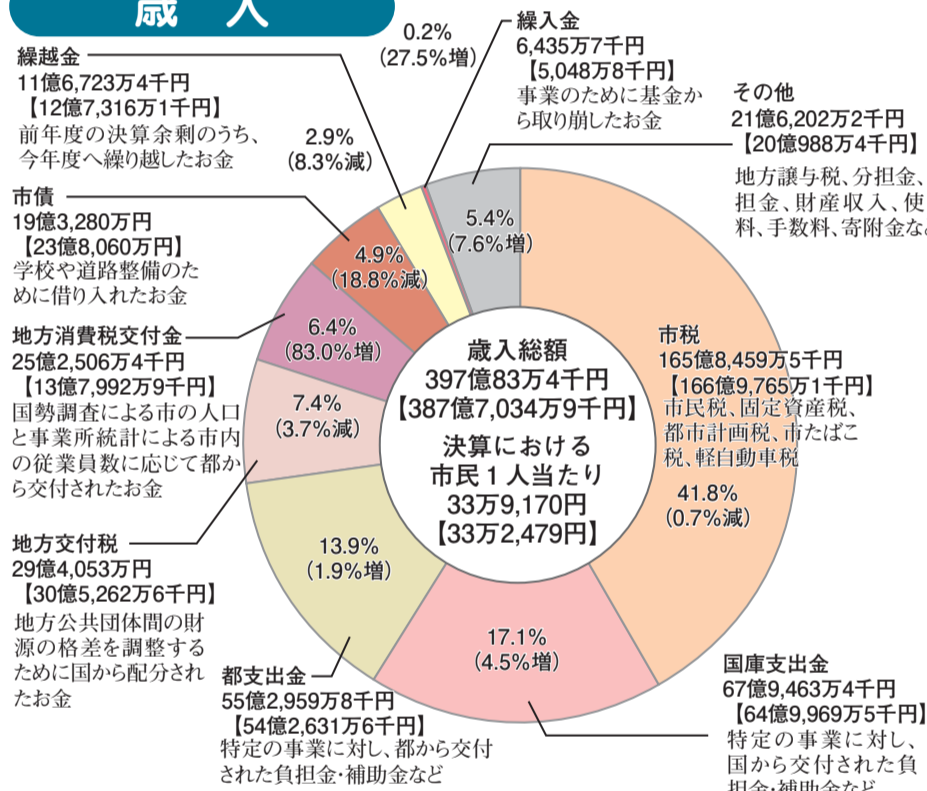
27年度決算を踏まえた「東久留米市の財政分析」は市政情報コーナー（市役所2階）、市ホームページでご覧いただけます。

※グラフや表の各計数は表示単位未満を四捨五入しているため、合計などが一致しない場合があります。

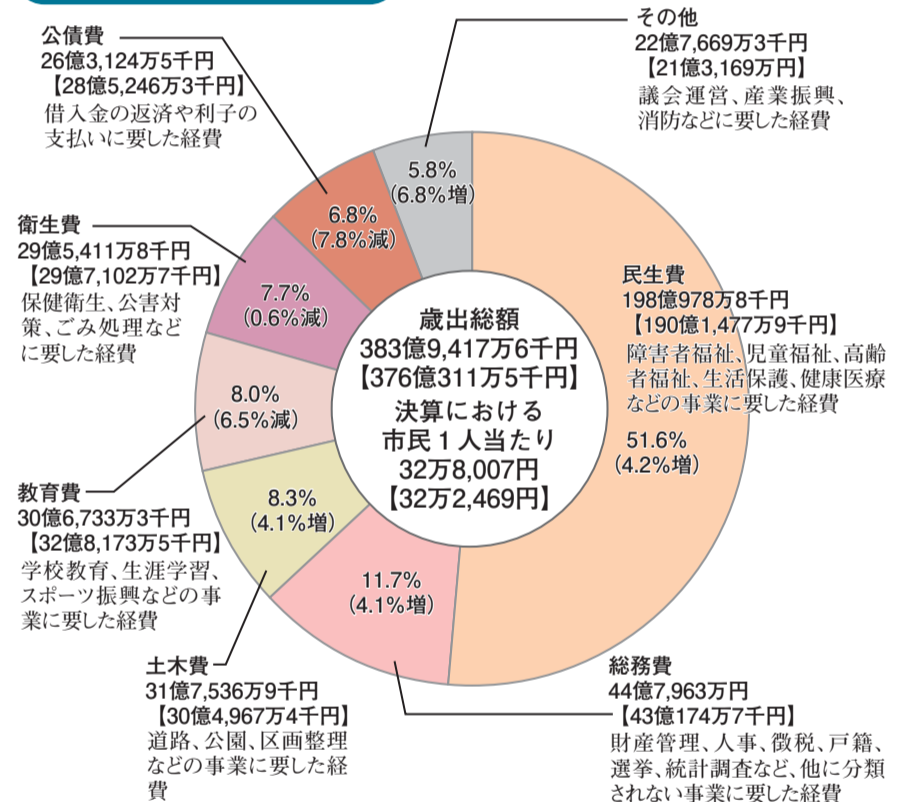
一般会計

一般会計は、市民の皆さんに納めていただく市税を中心に、地方交付税や国・都支出金、市債などを財源として、福祉、道路などのインフラや公共施設の整備、教育、保健衛生など、市民生活を支える基本的経費が計上されています。

歳入



歳出



※各円グラフの【 】内は前年度決算額、()内は決算額の前年度比増減率です。

今年1年間「広報ひがしくるめ」を「ご愛読いただき、ありがとうございます。」とさせていただきます。次号は29年1月7日に発行します。

27年度決算の概要は、2面に続きます。

税目	決算額	市民1人当たり
個人市民税	73億4,047万円	6万2,711円
法人市民税	6億7,546万8千円	5,771円
固定資産税	65億2,463万9千円	5万5,741円
都市計画税	13億3,657万円	1万1,419円
市たばこ税	6億3,093万8千円	5,390円
軽自動車税	7,651万円	654円
合計	165億8,459万5千円	14万1,684円
(参考：26年度決算額)	166億9,765万1千円	14万3,192円

※28年3月31日現在の人口：11万7,053人。

目的	決算額	市民1人当たり
総務(総務費)		
一般管理	10億5,991万3千円	9,055円
財産管理	3億293万9千円	2,588円
行政管理	5億6,345万4千円	4,814円
コミュニティ振興	2億686万5千円	1,767円
徴税	4億8,243万円	4,121円
福祉(民生費)		
高齢者	26億5,246万7千円	2万2,660円
障害者	33億4,447万5千円	2万8,572円
子育て	79億4,739万9千円	6万7,896円
生活保護	40億4,615万9千円	3万4,567円
環境・ごみ処理(衛生費)		
保健衛生	10億4,630万4千円	8,939円
公害対策	7,303万3千円	624円
清掃	18億3,478万1千円	1万5,675円
産業振興(農林業費・商工費)		
農業	7,041万円	602円
商工	2億4,391万8千円	2,084円
生活基盤(土木費)		
道路	18億1,395万4千円	1万5,497円
河川	3,560万3千円	304円
公園	1億1,553万7千円	987円
教育・文化(教育費)		
小学校	11億6,178万8千円	9,925円
中学校	8億849万1千円	6,907円
図書館	3億1,419万9千円	2,684円
生涯学習センター	8,486万2千円	725円
社会教育	6,729万4千円	575円
スポーツ	2億3,300万9千円	1,991円
防災(消防費)		
消防	16億1,856万9千円	1万3,828円
借入金返済(公債費)		
市債元金利子償還	26億3,124万5千円	2万2,479円

《今号の主な内容》
 ・臨時福祉給付金の申請期限は12月28日(水)です
 ・学童保育所の職員募集説明会を開催します
 ・関東の富士見自景「東久留米のダイヤモンド富士」
 ・年末年始特集「ごみの収集と医療・保健」
 2面 3面 5面 8面

性質	27年度		26年度	
	決算額	市民1人当たり	決算額	市民1人当たり
人件費	54億7,664万1千円	4万6,788円	53億3,795万9千円	4万5,776円
扶助費	124億1,542万1千円	10万6,067円	116億8,124万9千円	10万1,747円
公債費	26億2,836万6千円	2万2,454円	28億4,958万5千円	2万4,437円
物件費	62億9,450万3千円	5万3,775円	60億6,014万円	5万1,969円
維持補修費	1億8,122万2千円	1,548円	1億9,517万8千円	1,674円
補助費等	40億5,263万5千円	3万4,622円	42億6,471万2千円	3万6,572円
積立金	9億800万8千円	7,757円	7億3,349万5千円	6,290円
投資及び出資金・貸付金	5,436万8千円	464円	5,473万円	469円
繰出金	46億4,720万5千円	3万9,702円	44億8,406万3千円	3万8,454円
前年度繰上充用金	0円	0円	0円	0円
投資的経費	17億2,025万5千円	1万4,696円	19億4,062万8千円	1万6,642円

※性質別の金額は、「一般会計」と「公営事業会計以外の特別会計」の数値を組み替えて作成した決算統計(地方自治体の決算についての統計)上の数値です。